

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業—令和8年第20週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和8年第20週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和8年第20週（令和8年5月11日から令和8年5月17日まで）

第20週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）感染性胃腸炎 2）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3）流行性角結膜炎でした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.35人と前週（1.95人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.78人と前週（1.14人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は0.67人と前週（1.38人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

“ダニが媒介する感染症に気を付けて！”について取り上げました。

ダニの活動は春から秋にかけて盛んになるため、これからの季節はダニに咬まれる危険性が高くなります。病原体を保有するダニに咬まれることで、つつが虫病や日本紅斑熱、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）等のダニ媒介感染症にかかることがあります。中でもSFTSは、平成25年に国内で初めて報告され、西日本を中心に報告されてきましたが、令和7年以降、東日本でも患者が発生し、神奈川県内での感染が推定される事例も報告されています。

ダニから身を守るためには、山や畑等で活動する際は長袖・長ズボンを着用する等、肌の露出を減らすことが大切です。また、ダニの付着に気が付いた場合は、無理に引き抜かず、医療機関で処置をしてもらい、数週間程度は体調の変化に注意をしましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、急性呼吸器感染症定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

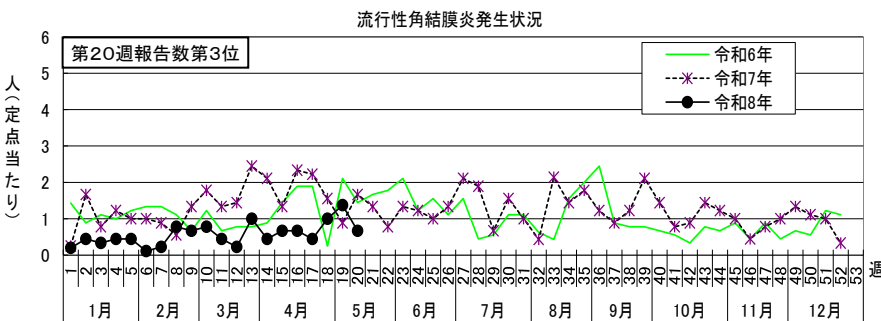
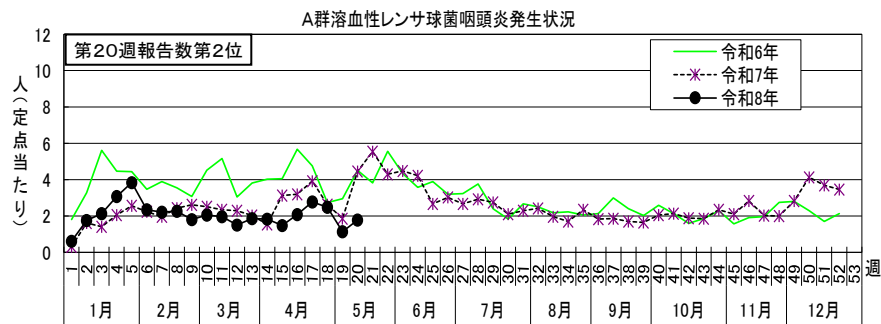
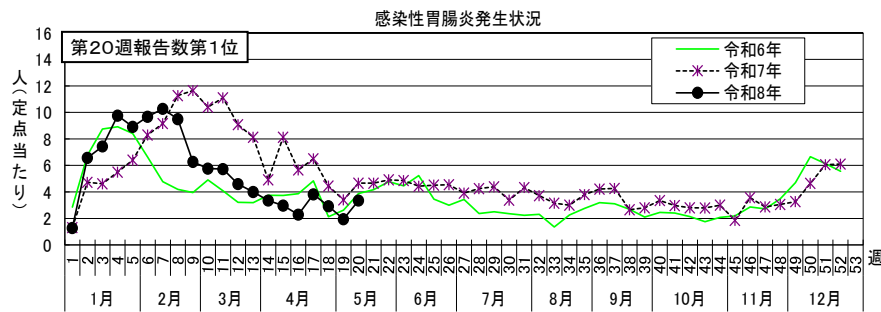
連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策課 神庭（かにわ）
電話044（200）2446（内線 32921）
川崎市健康安全研究所 池上（いけのうえ）
電話044（276）8250（内線 69202）

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和8年5月11日（月）～令和8年5月17日（日）〔令和8年第20週〕の感染症発生状況

第20週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 流行性角結膜炎でした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.35人と前週（1.95人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.78人と前週（1.14人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は0.67人と前週（1.38人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



ダニが媒介する感染症に気を付けて！

ダニの活動は春から秋にかけて盛んになるため、これからの季節はダニに咬まれる危険性が高くなります。病原体を保有するダニに咬まれることで、つつが虫病や日本紅斑熱、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）等のダニ媒介感染症にかかることがあります。中でもSFTSは、平成25年に国内で初めて報告され、西日本を中心に報告されてきましたが、令和7年以降、東日本でも患者が発生し、神奈川県内での感染が推定される事例も報告されています。

ダニから身を守るためには、山や畑等で活動する際は長袖・長ズボンを着用する等、肌の露出を減らすことが大切です。また、ダニの付着に気が付いた場合は、無理に引き抜かず、医療機関で処置をしてもらい、数週間程度は体調の変化に注意をしましょう。

医療機関受診のポイント

- ダニに咬まれた後、数週間程度は体調変化に注意し、発熱等の症状がみられた場合は、医療機関を受診する。
- 医療機関を受診する際は、以下の3つを医師に伝える。



ダニから身を守るためには

長袖・長ズボン・登山用スパッツ等を着用する。
 シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴や靴下の中に入れる。

肌の露出を少なくする。
 帽子、手袋を着用し、首にはタオルを巻く。

眼に付いたダニはガムテープを使用して取り除く。

明るい色の服を着る。
 付着したダニが目視で確認しやすくなる。

屋外での活動後は咬まれていないか確認する。

足を完全に覆う靴を履く。
 サンドル等は避ける。

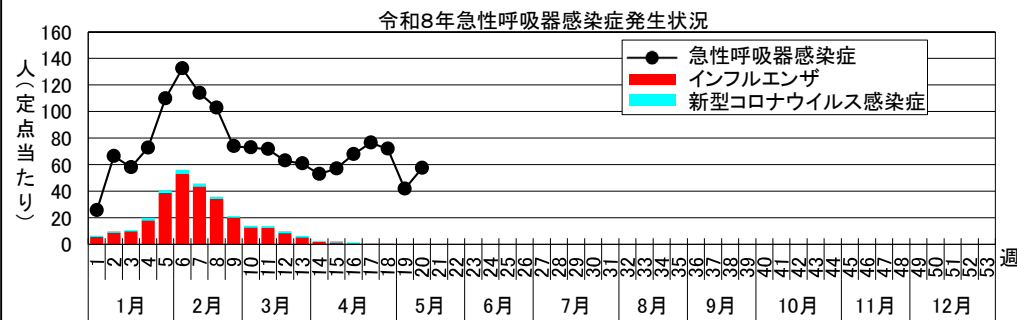
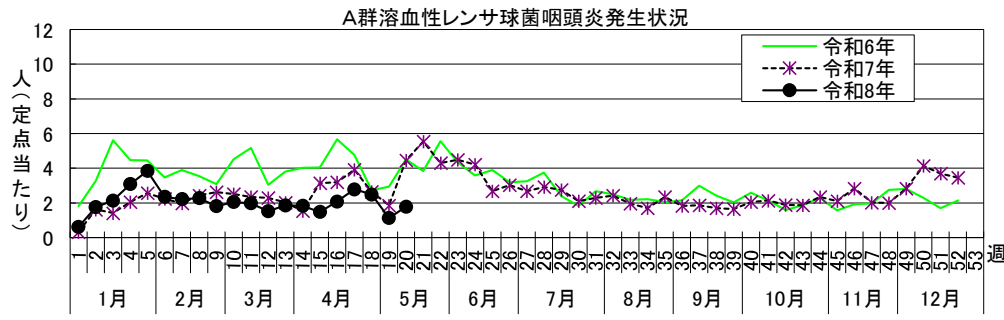
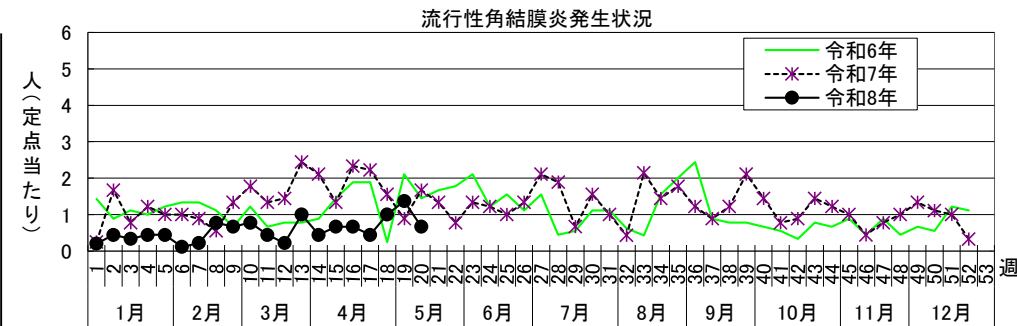
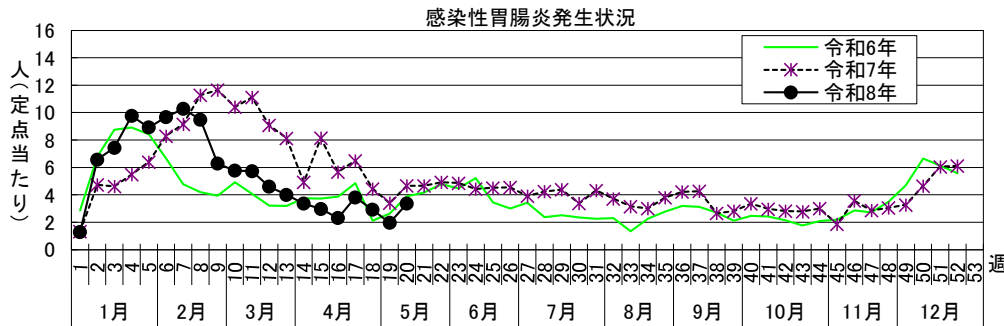


感染症週報 [市内週報 令和8年第20週(令和8年5月11日～令和8年5月17日)]

令和8年5月19日

令和8年第20週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第20週)	累計(令和8年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 70件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(血清群不明)	腸管出血性大腸菌感染症 11件(O55 1件、O91 1件、O108 1件、O157 4件、血清群不明 4件)
4類感染症	A型肝炎 2件	E型肝炎 8件、A型肝炎 2件、デング熱 2件、レジオネラ症 7件(肺炎型 6件、ポンティアック熱型 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、 侵襲性髄膜炎菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 2件、 梅毒 1件(早期顕症Ⅱ期)、百日咳 1件、 麻しん 2件(検査診断例 1件、修飾麻しん 1件)	アメーバ赤痢 2件、ウイルス性肝炎 2件(B型)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2件、急性脳炎 3件、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 25件、後天性免疫不全症候群 7件(AIDS 3件、無症候 4件)、 侵襲性インフルエンザ菌感染症 3件、侵襲性髄膜炎菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 19件、 水痘(入院例に限る。) 6件、梅毒 47件(早期顕症Ⅰ期 15件、早期顕症Ⅱ期 15件、無症候 17件)、 播種性クリプトコックス症 1件、百日咳 23件、麻しん 27件(検査診断例 16件、修飾麻しん 11件)
5類感染症 (定点把握疾患)	第20週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)流行性角結膜炎でした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.35人と前週(1.95人)から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.78人と前週(1.14人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は0.67人と前週(1.38人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は57.38人と前週(41.78人)から横ばいでした。	
疑似症	なし	なし



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別
集計対象：令和8年20週

集計日：令和8年5月19日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	22,400	3,424	4,071	4,589	4,309	2,507	3,500
	定点当たり	62.05	57.07	67.85	76.48	71.82	41.78	57.38
インフルエンザ	罹患数	192	90	45	21	21	5	10
	定点当たり	0.53	1.50	0.75	0.35	0.35	0.08	0.16
新型コロナウイルス感染症	罹患数	197	47	40	42	39	14	15
	定点当たり	0.55	0.78	0.67	0.70	0.65	0.23	0.25
RSウイルス感染症	罹患数	48	9	15	4	10	4	6
	定点当たり	0.22	0.24	0.41	0.11	0.27	0.11	0.16
咽頭結膜熱	罹患数	32	4	2	1	7	4	14
	定点当たり	0.14	0.11	0.05	0.03	0.19	0.11	0.38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	435	55	77	103	92	42	66
	定点当たり	1.96	1.49	2.08	2.78	2.49	1.14	1.78
感染性胃腸炎	罹患数	640	110	85	141	108	72	124
	定点当たり	2.88	2.97	2.30	3.81	2.92	1.95	3.35
水痘	罹患数	108	12	23	20	16	19	18
	定点当たり	0.49	0.32	0.62	0.54	0.43	0.51	0.49
手足口病	罹患数	18	1	2	3	2	5	5
	定点当たり	0.08	0.03	0.05	0.08	0.05	0.14	0.14
伝染性紅斑	罹患数	13	2	2	3	3	1	2
	定点当たり	0.06	0.05	0.05	0.08	0.08	0.03	0.05
突発性発疹	罹患数	61	7	11	14	16	2	11
	定点当たり	0.27	0.19	0.30	0.38	0.43	0.05	0.30
ヘルパンギーナ	罹患数	5	-	-	-	-	-	5
	定点当たり	0.02	-	-	-	-	-	0.14
流行性耳下腺炎	罹患数	9	-	1	2	2	3	1
	定点当たり	0.04	-	0.03	0.05	0.05	0.08	0.03
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	42	6	6	4	9	11	6
	定点当たり	0.79	0.67	0.67	0.44	1.00	1.38	0.67
細菌性髄膜炎	罹患数	2	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.17	-	-	-	0.50	0.50	-
無菌性髄膜炎	罹患数	2	-	-	2	-	-	-
	定点当たり	0.17	-	-	1.00	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.08	-	-	-	-	-	0.50
インフルエンザ（入院）	罹患数	1	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.08	-	-	-	-	0.50	-
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	10	2	1	3	1	3	-
	定点当たり	0.83	1.00	0.50	1.50	0.50	1.50	-

報告数・累積報告数、区・疾病別（全数）

集計対象：令和8年20週（診断年月日：2026/5/11～2026/5/17）

集計日：令和8年5月19日

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ベスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核		ジフテリア		重症急性呼吸器症候群		中東呼吸器症候群		鳥インフルエンザ(H5N1)		鳥インフルエンザ(H7N9)		コレラ		細菌性赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱		Δ型肝炎		エキノコックス症		エムボックス		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回歸熱		キャサスル森林病		Q熱		狂犬病		コクシジオイデス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	1	11	-	-	-	-	8	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	1	3	-	-	-	-	4	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高津	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	ジカウイルス感染症		重症熱性血小板減少症候群		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	鼻疽		ブルセラ症		ペネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アmeerバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	2	
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	

	ウイルス性肝炎		カババ耐性腸内細菌目細菌感染症		急性弛緩性麻痺		急性脳炎		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症		侵襲性髄膜炎菌感染症		侵襲性肺炎球菌感染症		水痘（入院例に限る。）		先天性風しん症候群		多剤耐性緑膿菌感染症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	2	1	2	-	-	3	-	-	-	1	25	-	7	-	-	-	3	1	1	2	19	-	6	-	-	-	-	1	47		
川崎	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	3	-	3	-	-	-	1	30	
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
中原	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	8	
宮前	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	7	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
麻生	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	2	

	播種性クリプトコックス症		破傷風		バンコマイシ耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシ耐性腸球菌感染症		百日咳		風しん		麻しん		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	1	-	-	-	-	-	-	1	23	-	-	2	27	-	-
川崎	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	6	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-